回覧

宮崎大学発 都農町かわら版

令和8年1月号

宮大が都農町寄附講座等で行っている活動や情報を、定期的にお知らせします！

寄附講座とは、教育研究の進展及び充実を図ることを目的として、大学や研究機関などに対し寄附を行い講座を設置する制度です。町として単独での寄附講座の開設は全国的にも珍しく、宮崎県内では初めての取り組みです。

1/15 つのまるケアミーティング　災害時対策について

各企業では、災害などの緊急事態が発生した時に被害を最小限にとどめつつ、業務を継続もしくは早期回復させる事業継続計画（BCP）の作成が必要とされています。今回は、2024年の夏に竜巻被害を受けた「グループホームたいよう」さんのご協力で、被災時の状況や対応、その後の対策に関する勉強会となりました。幸い職員の方や利用者の方々にケガが無かったものの、建物破損や真夏の停電などによる緊急処置で非常にご苦労されたそうです。非常時に備えた普段からの準備や対策の必要性を学びました。

若者参加で活性化する「つのまる」の輪

最近のつのまるケアミーティングでは、医学部の実習生、都農・川南在住の高鍋高校の生徒さんも毎回グループワークの中で発言や質問をして盛り上げてくれています。

町内の医療・福祉・介護・保健に携わる現役専門職の方々と、将来の現場を担うことになるかもしれない若者が交流する機会はとても貴重です。毎回テーマを変えて色々な職種にスポットライトを当てることによって、多職種連携を深めて町内の人のつながりを強めていきます。世代や職種を超えて集まる場が定着してきたことは、都農町の強みの一つと言えます。

LIC内山、イェルネイさん

コラム　医学部

つのまるケア講座日常の一コマ by桐ケ谷先生

都農町立病院には、2月中旬まで、吉村院長のご縁でスロベニア（ヨーロッパ）から医学生が留学実習に来ています(左下写真)。実習中は宮崎大学の医学生が通訳係として奮闘中。英語、日本語、そして身振り手振りを交えながら、学びが進んでいます。単語が出てこなくても、ディープな宮崎弁でも、笑顔でコミュニケーションをとれば、なんとなく通じ合っている感じに。笑顔の力は全世界共通ですね。

♡♥今月のけんこう講話♡♥

2026年1回目は松原地区で開催しました。そもそも認知症とはどんな病気なのか、認知症にならないために日頃から気をつけた方が良いことは何なのかなど、改めて皆さんと一緒に勉強しました。ご参加ありがとうございました！

1/15　松原地区

★☆今月の研修医紹介★☆ 町立病院に勤務 1/5～1/30

宮崎大学附属病院研修医 宮田（みやた）　陸（りく）先生

宮崎市出身　趣味：旅行、サッカー観戦

1月の臨床研修でお世話になっております。病院の先生方・スタッフさんのお陰で充実した研修を送ることができています。

都農町は食べ物も美味しくて最高です！研修が終わってもまた遊びに来ます！！

地域学部

12/20　PBL　クリスマス会

恒例のみなと児童館子どもカフェ「どんげね」のクリスマス会で、今年もPBL学生が企画から関わらせていただき、当日の司会進行、遊び運営を担当しました。当日は11名の学生が準備から手伝い、ご指導いただいながら巻きずしづくりに挑戦しました。参加者の子ども達と射的やペットボトルボーリングなど、工夫を凝らした遊びで楽しみました。多くのご参加があり大変な盛り上がりでした。子どもカフェ運営の皆様、学生に企画実践の機会をいただき、感謝申し上げます。

1/21　PBL Ⅰ・Ⅱ　一年間を終えて成果発表会

2年生10名、1年生11名の受講生が、南新町での夏のお楽しみ会を皮切りに、年間を通して町内にて9つのプロジェクトを企画実践しました。各グループでの役割分担や地域の方々とのやり取りなどを通じて、企画を進行する上で必要な段取りやリーダーシップなど、様々な学びがありました。学生が試行錯誤しながら成長していく様子が印象的でした。

最終授業での発表会では、各企画のメイン担当が、班ごとに作成したポスターに沿って活動概要や実践内容の詳細、実施後の成果・反省などを発表しました。2/16発表会に向けてポスターを仕上げます。

PBLでの学びが、今後の研究や社会活動に生きることを期待しています。

1/23　地域探索実習Ⅰ発表会

後期の実習授業では、1年生４名が旧赤木家住宅の歴史まちづくりへの活用について、串間市旧吉松家住宅との比較検討をしました。成果発表会には串間市、つの未来財団のご担当にも参加を頂き、学んだ内容に加えて今後の提案やまとめを発表し、それぞれにコメントや質問を頂きました。学生からは「住宅はもちろん周辺の町歩きで、地域の特性や良さがわかった」、「自分も含めた県民に知られていない地域の潜在的資源に目を向けることが身に着いた」などの感想がありました。

ポスターの抜粋

1/11, 12　PBL　大上敏男絵画展

昨年度に弥勒祐徳絵画展を担当したPBL受講生が中心となり、今年度は都農絵画教室と共催で、都農町出身の画家故・大上敏男氏の絵画展を企画しました。主に町内の関係者個人の所有する絵画など約80点が集められ、一の宮交流館で2日間にわたって開催。事前の新聞掲載記事の効果もあり、300名を超える来場がありました。

数十年ぶりに顔を合わせる町民の方々同士が昔を懐かしむ場面も多く、大上先生と縁のある方々の出会いの場にもなっていました。都農中学校から美術部ほか有志生徒の訪問もあり、町の誇れる一つの大切な文化資源を多くの方が思い出し、また新たに知る機会となりました。

そして、絵画教室の皆様の大上先生をより多くの方に知っていただきたいという強い想いで、成功に向けて奔走するお姿がとても印象的でした。絵画教室や関係者の皆様の所有する作品リストを作成し、記録としてまとめ、今後の活動に活かしていただければと考えています。

予告

2/16 寄附講座卒業研究・活動報告発表会を開催。町民の皆様、ぜひお越しください！

今年も都農町をフィールドにした卒業研究の発表、医学部LIC学生やそのほか都農町で活動した学生による活動報告などの発表会を、下記の日時・場所で開催いたします。今年度の実習やPBLの活動をまとめたポスター展示を併せて予定しております（展示は10：00～）。

会の後半には、都農町の口蹄疫とその復興の様子を口述史としてまとめた書籍の出版報告・発表も併せて行います。ぜひ足をお運びください。入退室自由です。詳しくは週報回覧の案内チラシにて。

2月16日（月）13：30～15：40　中央公民館2階会議室

デジタル版

編集・作成：宮崎大学研究・産学地域連携推進機構
発行日：2026年1月26日（原則毎月発行）
発行元：一般財団法人つの未来まちづくり推進機構
問い合わせ: 0983-32-1270（つの未来財団）